

住宅 **エコポイント
対象製品**

DOW

Building Solutions

お任せください。らくらく施工で、ロス低減!

スタイロエース™-II

A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b

住宅性能表示省エネ対策 **等級4** 対応
(Ⅲ～Ⅴ地域軸組・床部位)

65mm厚

65mm実寸

床断熱用に
最適サイズ!

新登場!

65 × 820 × 1820(mm)

東日本は受注生産



省エネ基準もばっちりクリア!

<エコ住宅の新築の場合> **1戸あたり、300,000ポイント!!**

対象となる工事

平成21年12月8日～平成22年12月31日に建築着工したもの
(平成22年1月28日以降に工事が完了し、引き渡されたものに限る)

※建築着工とは、根切り工事又は基礎杭打ち工事の着手をいいます。

工事内容

次の①又は②に該当する新築住宅

- ①省エネ工法のトップランナー基準(住宅事業建築主の判断の基準)相当の住宅
- ②省エネ基準(平成11年基準)を満たす木造住宅

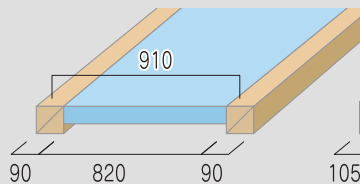
※ポイントの申請には、基準を満たすことを証明するための登録住宅性能評価機関等の第三者評価が必要です。



3 × 6板よりロス低減!!

<大引間断熱>

大引寸法90(尺モジュール)

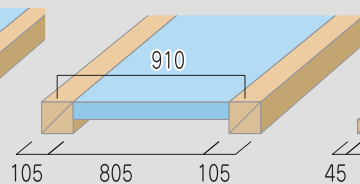


そのまま使えます。

スタイロエース

<大引間断熱>

大引寸法105(尺モジュール)



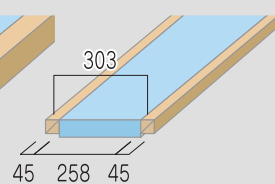
現場で820mmから
15mmカット

スタイロエース

15mm

<根太断熱>

根太間303(尺ピッチ)



現場で820mmから
カットしてから3枚使用

スタイロエース

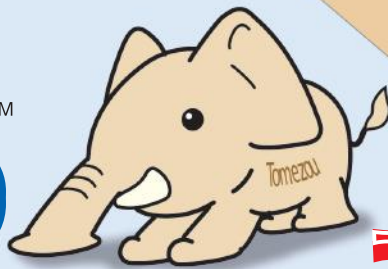
※特注カットにも対応できます。(別途料金)

ダウ化工

エコポイント対策はお決まりですか?

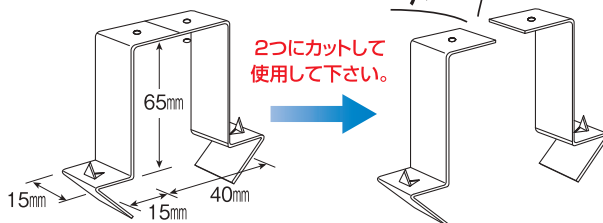
大引き間用専用 Zピン とめぞうTM

特許出願中



登場!!

- カットし易いように、スリットが従来品より深くなりました。
- 65mm厚のスタイロフォームTMもしっかり支えます。



↑
ここがポイント!
しっかり支えます。
垂れ下がりにくい!

製品名	用途	材質	入り数(梱包)	設計価格
とめぞう65	床65mm用受け金具(大引き間用)	ガルバニウム鋼板	16本/約2坪分	650円

※一坪分: WZピン8本を2つにカットして16ヶ所使用(長手方向4ヶ所止めとして)

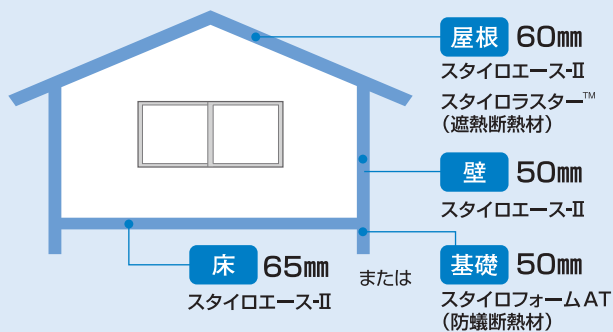
施工上の注意事項
スタイロフォームの施工において
踏み抜きには十分ご注意ください。

省エネルギー対策等級 4

トレードオフ例示仕様 ※木造軸組Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ地域の場合

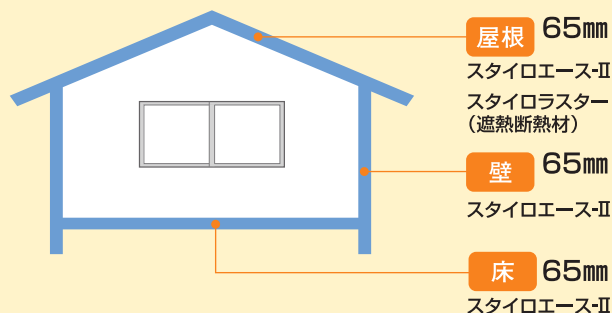
●開口部熱貫流率(U値): Ⅲ地域=2.91以下/Ⅳ・Ⅴ地域=4.07以下 または、●建具等仕様規定: Ⅲ地域=Ⅰ・Ⅱ地域仕様/Ⅳ・Ⅴ地域=Ⅲ地域仕様
開口部の熱貫流率または開口部の建具仕様の性能を強化させることにより、屋根の断熱材の厚さを半分まで薄くすることができるトレードオフ規定に基づいています。

外張断熱の場合



	製品名	厚×幅×長さ
屋根	スタイロラスター(遮熱断熱材)	60×910×1820
	スタイロエース-II	60×910×1820
壁	スタイロエース-II	50×910×1820
	スタイロエース-II	50×1000×2000
床 または 基礎	スタイロエース-II (新サイズ)	65×820×1820 *1
	スタイロエース-II	65×910×1820
	スタイロエース-II	65×1000×2000 *2
	スタイロフォームAT(防蟻断熱材)	50×910×1820

充填断熱の場合



	製品名	厚×幅×長さ
屋根	スタイロラスター(遮熱断熱材)	65×910×1820
	スタイロエース-II	65×910×1820
壁	スタイロエース-II	65×910×1820
	スタイロエース-II	65×1000×2000 *2
床	スタイロエース-II (新サイズ)	65×820×1820 *1
	スタイロエース-II	65×910×1820
	スタイロエース-II	65×1000×2000 *2

*1 東日本は受注生産 *2 西日本限定

- 壁外張り、床断熱を実施する場合は、床部の気流止めを実施ください。また、ホールダウン金物やアンカーボルトが熱橋になりますので、現場吹付ウレタン等で断熱補強ください。
- 仕様規定(住宅型式性能認定を活用する以外)においては、夏季日射取得係数の基準を満たす必要があります。
- 床面が断熱されていないユニットバス部や周囲の気流止め措置がされていない場合は基礎断熱が必要です。
- 仕様規定(住宅型式性能認定を活用する以外)の開口部:住宅の床面積の2%以下の面積の窓(当該窓が2以上の場合は、その合計面積)を除くことができます。
- 基礎断熱とした場合は、床断熱不要です。床断熱とした場合は、床断熱実施範囲は基礎断熱不要です。
- 一戸建住宅にあっては、床の外気に接する部分のうち住宅の床面積に0.05を乗じた面積以下の部分については床のその他の部分と見なせます。

お問い合わせは

DOW **ダウ化学株式会社**

本社/〒140-0002 東京都品川区東品川2丁目2番24号 天王洲セントラルタワー11階 ☎03(5460)2390

●大阪事務所 ☎06-4807-1503 ●東北営業所 ☎022-267-8891

●中部営業所 ☎052-957-7610 ●九州営業所 ☎092-714-7250

ぜひご利用下さい。フリーダイヤル ☎0120-113210(イミズイロ)

http://www.dowkako.co.jp

☎、TMはザ・ダウ・ケミカル・カンパニー/ダウ化学(株)の商標